



市民の願いにこころ寄せて議員活動に全力

日本共産党 京都市議員

# 西村 善美 よしみ

2017年 8月27日(日)

議員活動報告 NO. 276号

○西村事務所 右京区梅津高敵町39

Tel, FAX 872-9653

○自宅 右京区梅津東構口町17-405

Tel, FAX 864-2009

## 敬老乗車証制度改悪に怒り

敬老乗車証制度が改悪されようとしています。

「敬老乗車証を守ろう!連絡会」は8月17日、市役所前で宣伝の後、「敬老乗車証制度の改悪注視・充実を求める」第10次の署名提出(3528筆)を行いました。署名の到達は合計で3万3257筆。

一方、京都市は8月15日付市民新聞に制度を説明する広



報紙を折り込み、値上げのためにアンケートを実施する計画です。

署名提出時に、参加者から「負担増は認められない」と厳しい意見が出されました。

この行動に西村善美議員が、街頭宣伝で市議会の状況を報告しました。

## 芸術作品切断、作者怒る

日本共産党京都市議員団は、8日から9日にかけて、京都市が市美術館のモニメントを切断撤去した

ことに対して抗議声明を発表しました。この声明では、「市長の見識と政治責任が問われる重大問題」であると指摘しました。

問題は、制作者も合意されず、協議を重ねている最



中に切断・撤去を強行したことです。京都市美術館整備計画で行われた市の暴挙です。

京都市は、美術館の作品を保存し、文化・芸術の振興の役割があります。党市議員団は引き続き対策を求めます。

## 決算市会に向けて視察活発に

9月は決算市会が始まります。

8月は党派や委員会が各地の自治体を視察しています。上の写真は横浜市で若者就労支援について説明を受けている様子です。東京都北区では、待機児童解消施策について。仙台市では障害者支援センターの見学をしました(下の写真)

## 民泊問題、各地で苦情

右京区でも民泊が出来る、住民のみならずの日常生活に不安と影響が生まれています。

現在、激増しているのが民泊といわれる簡易宿所です。これは旅館業法により、簡易宿泊所営業の許可を受けている施設のことです。

この簡易宿所について、無許可で営業している例と、そもそも許可を受けても、近隣住民とトラブルが発生している例があることです。

この問題の背景には、国や京都市が観光に力を入れ外国観光客が激増しているこ

## 民泊を考える

### 報告・懇談会

9月18日(月)午後2時~ラポール会議室 報告とくた恵二衆議員 国対委員長、京都市議 京都府議



自治体で取組みがどのように行われているか、実際に聞き取りし見学することが、大変重要です。これらを議会に生かしていきます。

## 市バス500円1日乗車券、値上げ反対

京都市は、「市バス一日乗車券」を現行の500円から600円に値上げする案を提示しました。日本共産党市会議員団は、8月9日に「市バス事業は連続黒字であり値上げの必要性はない」として「市バス一日乗車券」の値上げは認められないと提案の撤回を求めました。



9月は党派や委員会が各地の自治体を視察しています。上の写真は横浜市で若者就労支援について説明を受けている様子です。東京都北区では、待機児童解消施策について。仙台市では障害者支援センターの見学をしました(下の写真)

